



2010年ノーランド・カレッジ夏期プログラムにご関心をお持ちいただき、誠にありがとうございます。

ノーランド・カレッジは1892年に設立されて以来100年以上にわたり、乳幼児教育の専門家を育成する最高のカレッジとして、国際的にも認知されています。カレッジの創設者であるエミリー・ワードは子どもの保育、教育は子ども主体であり、愛情に満ちたものであるべきである、と強く信じてきました。社会が大きく変化を遂げる一方で、これらの理念のもとになる価値観と哲学は現在も変わらず、大変重要なものです。

夏期コースの目的は私たち乳幼児教育の専門家がいかにより子どもたちの生活が健康的で、有意義で、満たされたものにする事が出来るかを学び、探求することです。

このコースは週に3回の講義と週に2回の様々な乳幼児教育施設への視察、実習で構成されています。実習は現在4ヶ月から5歳までの子どもたちが通い、私たちの独自の保育、教育を行っているノーランド・カレッジ附属のノーランド・ナーサリーで実施されます。この実習では直接的に様々な施設で保育観察を行うことができます。

またこのコースでは様々な乳幼児教育のアプローチを学ぶことのできるとても有意義な機会を皆様に提供します。今日の英国の教育アプローチ、子ども主導の遊び、子どもの振る舞い教育について等が含まれています。

コースの終了時には英国における乳幼児教育についての現状や手法を理解、習得するだけでなく、皆様がそれぞれの職場へ戻られ、同僚の方々に知識を共有していただけるようになるでしょう。

ノーランドで学ぶ期間はバース市内の家庭でホームステイをし、過ごします。ホームステイ先に関しては、お子様が居る家庭で、皆様を家族の一員として喜んで迎えてくれる家庭を選んでいきます。

バースは美しく、活気のある街として世界中で知られ、世界遺産に指定されています。たくさんのレストランや英国の伝統的なパブ、様々なお店があり、一年を通して、色々な催し物や演劇、ミュージカルが行われています。

皆様が2010年ノーランド・カレッジ夏期コースに参加されることを心より、お待ちしております。

ノーランド・カレッジ校長  
リズ・ハント

**Liz Hunt**  
**Principal, Norland College**



ノーランド・カレッジ ポピンズ夏期コース概要  
2010年7月12日～28日

---

## 目的

日本からの受講者である乳幼児教育の専門家がノーランド・カレッジにおいて、子どもや家庭についてプロとしての知識や考え方を深め、習得すること。またそれにより、よりよい方法に基づき、より深く省察をすることが出来るようになるための手法を共有したり、深めたりする機会を持つこと。

## 目標

コース修了時に受講者は以下のことの習得を目指します。

- ◆ イギリスにおける乳幼児教育児事情とその手法について説明できる
- ◆ 講義や実習、課題の実施で習得したことや省察したことを人と共有できる
- ◆ 同僚や職場で共有すべき知識や手法を精査することができる

## コース実施方法

有用な研修とその実施方法は、大人習得方法における最新研究の結果に基づくことが大切です。研修を受ける大人が、すでに子どもや家庭についての知識を持っており、現在の知識を向上させ、スキルアップをするための研修であれば、研修を受ける人たちのニーズを満たすものでなくてはなりません。積極的で参加型の学びでは、研修を受ける受講生のそれぞれの活躍の場で後に大いに役立つものでなければなりません。それゆえに、この研修はプレゼンテーション、ワークショップ、実証実験、グループディスカッション、実践実習、省察の記録から構成されています。

## コース内容

夏期コース中は週に3日間、カレッジで講義とワークショップを行います。また最初の2週間は週に2日間は現場実習を行います。実習は様々な乳幼児教育施設で行います。この実習は様々な乳幼児教育現場に実際に触れるよい機会になります。

以下講義内容：

- ◆ ノーランド・カレッジの歴史：ノーランド・カレッジの価値と信念について。
- ◆ 今日のイギリスの教育アプローチ：イギリスの国家カリキュラムや方針、子どもに関する法律について。
- ◆ 乳幼児教育の専門家に求められるもの：乳幼児教育の省察の仕方と子ども主体の考え方について。

- ◆ 保育観察：カリキュラムの立て方、過程と目的。脳の発達、性別による比較について。
- ◆ 子ども主導の遊び：子どもの自由の概念の探求、遊びへの導き方と大人のかかわりについて。
- ◆ キーパーソン：建設的な関係、役割と責任、記録のとり方、子どもとの愛情をもった接し方、間主観性の大切さについて。
- ◆ 子どもとのコミュニケーション：言葉の習得、話す力、聞く力の発達、自信をもち安心できる健康的な関係作りのための言葉の発達、国の学習戦略と乳幼児への第2言語教育について。
- ◆ 家庭への保健サポート：英国の家庭への感染予防や保健教育に関するサポートシステムについて。
- ◆ 実用的な活動：国家カリキュラムの中での学びの分野と発達について。アート、表現方法、劇遊び、ごっこ遊び、創造性を高める遊び等。
- ◆ 絵本と物語り：絵本バッグ、絵本用プロップ、2カ国語絵本、素話、手作り絵本、ブックスタートについて。
- ◆ 子どもの行動のコントロールの仕方：様々な状況における子どもの行動についてとその理解、行動の文化背景や子どもの行動のコントロールの方法について。
- ◆ 音楽を使つての活動：歌、ナーサリーライム、音楽やリズムの楽しみ方。
- ◆ 学びの環境：空間の創造的な利用法と継続的な提供、フォレスト・スクールについて。
- ◆ スキーマ：遊びの方法、子どもの学びの足固めについて。
- ◆ 家庭、関連機関との連携；子どもの教育への保護者の関与、保護者の保健や保育感、イギリスの家庭へのサポートシステムについて。
- ◆ レッジョ・エミリアからの学び：アプローチと理念について。